

ヘーバリー・ルークのプロフィール



地元の位置（私が作った地図です!）

7月から国際交流員として七尾市役所の地域づくり支援課に所属しているヘーバリー・ルークです。ルークと呼んでももらっても大丈夫です!今、22歳です。アメリカ、ペンシルベニアのスキップACKの出身です。ペンシルベニア州立大学を、七尾市に来る前の今年5月に卒業しました。そこでは、日本語と地理学の学位をもらいました。

前述の大学は実は、ペンシルベニアの真ん中にありますが、車で地元から3時間ぐらい離れています。地元はスキップACKという町です。そこからもう1時間離れているのはペンシルベニアの一番有名で大きなフィラデルフィアという町です。

スキップACKは人口が15,000人のいる、とても穏やかでおしゃれな町です。おいしいレストランで食べたり、地元住民が作った商品を買ったり、バーでスポーツ試合を楽しんだりすることなどのやる事がたくさんあるし、自然も綺麗です。家の近くには、地元住民の間で大人気な「エヴァンズバーグ州立公園」という所があります。その公園近くに住んでいたため、ハイキング、お散歩、自転車に乗ることなどのアウトドア風な活動ができ、それが趣味になりました。



故郷のスキップACK



留学生の時の友達

私は大学2年生の時、ダメもとで初めて日本語の授業を取りました。知らぬ間に、日本の言葉、文化、歌、風景などのことが好きになりました。3年生になったら、日本の茨城大学に1年間留学することにしました。その1年はそれまでの人生の中で一番友達と思い出ができた1年でした。いろいろな文化の人々と会ったり、お祭りに参加したり、そしてもちろん日本の豊かな素晴らしい物事を経験したりすることを通じて、アメリカに戻ったら直ぐ国際交流

員として仕事をしようと思っていました。その最後の1年間を通して、一生懸命努力してその願いを実現できました。

小さい頃から、夢はいつだって「世界を、生まれた前の時よりも、素晴らしくすること」です。人々を手伝ったり、優しさをあげたり、大切なことを教えたりすることを通じて、この夢が叶うと思います。七尾市の皆さんと一緒にしたら、絶対にできます。皆さんに会える機会を楽しみにしています。

これからよろしくお願いします!



エヴァンズバーグ州立公園